# 信州大学人文学部 助教(特定雇用)公募要領

(主担当:人文学部人文学科比較言語文化コース ドイツ語学・ドイツ文学分野)

### 1. 公募の趣旨・背景

国立大学改革強化推進補助金(国立大学若手人材支援事業)の若手研究者のポスト拡大の趣旨に基づき、人文学部人文学科比較言語文化コースドイツ語学・ドイツ文学分野の教育・研究に従事する助教(特定雇用)の公募を行う。

日々多様化していく現代社会においては、あらゆる局面で不断に根源的な思索を試み、批判的・創造的にかかわっていく「実践知」を身につけた人材が求められる。信州大学には、世界へ向けたグローバルな視点と地域社会に根付くローカルな視点を交差させ、多岐に渡る領域で活躍できる、柔軟かつ高度な思考力を身に付けた人材の育成が期待されている。人文学部においては、移民や難民などの複雑な問題を抱え、大きく変容しつつあるヨーロッパ、とくにドイツ語圏の文化・文学研究の推進と教育の充実が急務である。そのため、ドイツ文学を基礎として、ドイツ語圏言語文化を研究する方で、当該分野に関する教育を担当できる方を募集します。

# 2. 職名・人員

助教(特定雇用)・1名

#### 3. 所属学部等

信州大学人文学部

### 4. 雇用上の条件

- ①給与:年俸制
- ②任期の定めあり(平成32年3月31日まで)。

ただし,任期満了後,信州大学学術研究院人文科学系(主担当:人文学部)において, 任期を付さない教員として,引き続き採用する予定である。

③勤務地: 信州大学人文学部(長野県松本市旭 3-1-1)

#### 5. 研究分野

近現代ドイツ文学, ドイツ語圏文化研究など

#### 6. 職務

上記分野における研究のほか,大学院人文科学研究科(修士課程)及び人文学部比較言語文化コースの教育と研究指導を担当していただきます。なお,共通教育科目(ドイツ語初級など)等を担当していただくこともあります。また,大学運営業務にも従事していただきます。

# 7. 応募資格

- ①博士の学位を有する、ないしはそれと同等の業績を有すること。
- ②上記の専門分野の業績を有すること。また、「ドイツ言語文化概論(近現代ドイツ文化・文学史)」、「ドイツ言語文化基幹演習」、「ドイツ言語文化発展演習」、「海外研修 II (現代ドイツ研修)」の授業科目を担当できる方。また外部資金の獲得、社会活動、国際的活動に対しても意欲的に取り組んでいただける方を求めます。
- ③松本市またはその近郊に居住できる方。
- ④国立大学改革強化推進補助金(国立大学若手人材支援事業)の若手研究者のポストの拡大の趣旨に基づき、平成 29 年度末年齢が 40 歳未満の方。
- ※文部科学省国立大学改革強化推進補助金(国立大学若手人材支援事業)「優れた若手研

究者の採用拡大」事業の年齢制約に基づき、応募資格を設定しております。

### 8. 採用予定日

平成30年2月1日以降できるだけ早い時期

#### 9. 待遇

給与:年俸制(年額:5,160,000円,月額:430,000円,諸手当含む) ただし,任期を付さない教員として引き続き採用する場合は,本学の規定に基づいて年俸額を決定する。

この他, 国立大学法人信州大学の規定に基づく。

# 10. 提出書類

(1) 教員調書(所定様式「写真貼付」。末尾に記載した学部ホームページ内の公募情報ページから様式をダウンロードし、ご使用ください。)

記載例を参考にご記入ください。なお、研究業績にはそれぞれ通し番号を付すとともに、主要な業績(著書・論文)3点の番号に○印をつけてください。また、各論文については200字程度、主要な業績3点については600字程度の要約をそれぞれ概要欄に記載してください。(主要な業績に関しては別紙に記載しても構いません。)

- (2) 本学部の「理念・教育研究目標」および「比較言語文化コース(ドイツ語学・ドイツ文学分野)のコンセプト」に則った教育研究に関する抱負(1,000 字程度)。
  - (「人文学部の理念・教育研究目標」および「比較言語文化コース(ドイツ語学・ドイツ文学分野)のコンセプト」は、学部ホームページ内の公募情報ページをご参照ください。)
- (3) 全ての業績 (コピー可。また可能な場合には、電子ファイルも併せてお送りください。)
- (4) 担当予定科目「ドイツ言語文化概論(近現代ドイツ文化・文学史)」と「ドイツ言語文 化基幹演習」のシラバス(シラバスの作成に際しては、末尾に記載した学部ホームペー ジ内の公募情報ページからリンクしている本年度シラバスをご参照ください。)

#### 11. 応募締切

平成29年10月 6日(金)必着

#### 12. 選考方法

第1次選考(書類審査)を経て、第1次選考合格者に対して第2次選考(面接および模 擬授業)を実施。

※第2次選考に要する旅費は応募者の自己負担となります。

※信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等(研究業績・教育業績・社会貢献ほか)及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用いたします。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

### 13. 書類提出先

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学人文学部長 宛て

応募書類は、「助教 (ドイツ語学・ドイツ文学分野) 応募書類」と明記し、持参または配達記録が残る形(書留郵便、宅配便等)で、お送りください。

# 14. 間合せ先

jkoubo01@shinshu-u.ac.jp

# 15. その他

- 1) ご提出いただいた書類は、審査終了後、速やかに返却いたします。また、ご提出いただいた書類に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき、本選考以外の目的には使用いたしません。
- 2) 本公募に関する情報は、学部ホームページ内の公募情報ページに、ダウンロードできる様式と記載例を掲載しております。

http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit/